

JOSHIBI NEW WAVE PART.2

出品作家
秋山さやか
井上尚子
齋藤ちさと
長谷川ちか子
吉野涼子

特別出品(収蔵作品より)
草間彌生
寺内曜子



A SPONTANEOUS STYLE - 自発性

2002年10月25日(金)～
11月17日(日)火曜休館日

講演会/10月27日(日)
「1970年から現在へ～寺内曜子の活動と共に～
寺内曜子氏と近藤幸夫氏による対談」
ギャラリートーク/期間中の土・日14:00～14:30

主催/女子美術大学 女子美アートミュージアム
後援/相模原市 相模原市教育委員会 神奈川新聞社
協力/富士ゼロックス株式会社 ART BY XEROX
群馬県蚕業試験場 岸弘子 カンロ株式会社
入館時間/午前10時～午後5時
(入館は4時30分まで)
入館料/一般・300円
入館無料/シルバー(65歳以上) 児童(大人同伴)
学生・生徒(身分証明書持参)
障害者手帳持参者(介添人を含む)

JAM
JOSHIBI ART MUSEUM

女子美アートミュージアム
女子美術大学 10号館1階
TEL 042 778 6695

小田急相模大野駅から 神奈川中央交通バス
女子美術大学行き終点下車(約20分)



JOSHIBI NEW WAVE

PART.2

A SPONTANEOUS STYLE - 自発性

2002年10月25日(金)～11月17日(日)火曜休館日

本展は、NEW WAVE Part.1(2000年10月)に続く第2弾の企画展で、現在の多様化する美術の動向を、今後の活躍が期待される若手作家5名の活動を中心に紹介します。

5名の作家たちは、次世代を担う1970年代生まれの本学卒業生です。かれらは、今まで考えられてきた現代美術の制作主題や表現方法の中から離れ、より日常生活の延長上に表現の形式を見だし、自らの存在価値を確認する方法を取っています。

例えば、秋山さやかは、日常生活の中の自らの行動の軌跡と感情を作品にしています。また、井上尚子は、家族との関わりや幼少の頃の記憶を共に疑似体験させることで体験者の日

常へ深く入ろうとします。齋藤ちさとの作品も、身近なものをモチーフにし他者との共感をいだかせる作品です。また、吉野涼子は、自分の感情を日記にするがごとく、ドローイングを描いています。この中では、異質な存在感を出している長谷川ちか子は、近年「毒」をテーマに作品を制作しています。

この作家たちの自発的な、新しい価値観での表現活動を、新作を中心に紹介したいと思います。

加えて、女子美術大学美術館(JAM)新収蔵作品の中より、この作家たちの先駆者として、彼女たちの生まれた時代にはすでに活躍していた草間彌生(1点)、寺内曜子(2点)の作品を紹介します。

秋山 さやか

1971年 兵庫県生まれ
2001年 女子美術大学大学院美術研究科修了

2000年 J-WAY
(リドマールホテル/スウェーデン)
2001年 フィリップモリスアートアワード 2000
The First Steps 受賞者展 (NY/東京/大阪)
2001年 ダムラー・クライスラーグループ
アート・スコープ 2001
(フランス/東京)



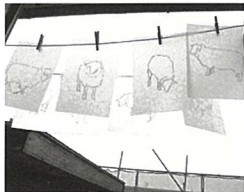
井上 尚子

1974年 神奈川県生まれ
1999年 女子美術大学大学院美術研究科修了
1998年 岡本太郎記念現代芸術大賞展
2000年 個展 (川口現代美術館スタジオ/埼玉)
2001年 かながわアートアニュアル2001
2002年 アートスカラシップ2001現代美術賞
長谷川祐子審査部門入選
NEW MEDIA NEW FACE02 展
NTTインターコミュニケーション・センター
([ICC]/東京)



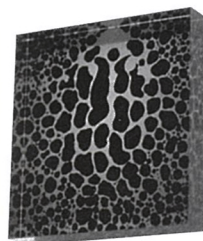
齋藤 ちさと

1971年 東京都生まれ
1996年 女子美術大学大学院美術研究科修了
1998年 DIGITAL ART MUSEUM PROJECT '98
(<http://www.flipper.kcom.ne.jp>)
寿限無展 ART BY XEROX主催 (東京)
1999年 ホルベインスカラシップ
2000年 セゾンアートプログラム
「美術家助成プログラム」
FAKE/ふえいく展 ART BY XEROX主催 (東京)
2002年 VOCA展2002 (上野の森美術館/東京)



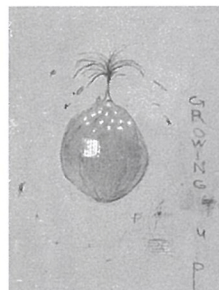
長谷川 ちか子

1970年 新潟県生まれ
1996年 女子美術大学大学院美術研究科修了
1996年 キリンコンテンポラリー・アワード96
受賞作品展 (東京/大阪)
1998年 フィリップモリス・アート・アワード1998
最終審査展 (東京)
2000年 アート・フラッシュ2000 (千葉)
2001年 女子美術創立100周年記念展 (東京)
個展 レントゲンクストリウム (東京)
2002年 アートフェア名古屋



吉野 涼子

1976年 広島県生まれ
2001年 女子美術大学大学院美術研究科修了
1999年 昭和シェル現代美術賞展入賞
2000年 昭和シェル現代美術賞展入賞
フィリップモリス・アート・アワード
第一部通過者展 (東京)
2001年 個展
2002年 アートスカラシップ2001現代美術賞
本江邦夫審査部門入賞
第7回風の芸術展 (鹿児島)



* (特別出品) 女子美術大学収蔵作品より

国際的に活躍する作家、草間彌生、寺内曜子の作品を紹介します

講演会/10月27日(日)

「1970年から現在へ～寺内曜子の活動と共に～
寺内曜子氏と近藤幸夫氏による対談」

ギャラリートーク/期間中の土・日 14:00～14:30

女子美アートミュージアム

女子美術大学10号館1階

主催/女子美術大学 女子美アートミュージアム
後援/相模原市 相模原市教育委員会 神奈川新聞社
協力/富士ゼロックス株式会社 ART BY XEROX
群馬県蚕業試験場 岸弘子 カンロ株式会社

JAM
JOSHIBI ART MUSEUM

入館時間/午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)
入館料/一般・300円
入館無料/シルバー(65歳以上) 障害者手帳持参者(介添人を含む)
学生・生徒(身分証明書持参) 児童(大人同伴)
神奈川相模原市麻溝台1900 TEL 042・778・6695
小田急相模大野駅から神奈川中央交通バス終点
女子美術大学下車(約20分)